

第 51 回下水道技術検定及び第 39 回下水道管理技術認定試験の受験案内

第 51 回下水道技術検定(以下「技術検定」という。)及び第 39 回下水道管理技術認定試験(以下「認定試験」という。)の実施について公告(令和7年4月24日)を行い、以下のとおり受験案内を作成しましたのでお知らせします。

■試験期日

- 実施のお知らせ 令和7年5月7日(水)から
- **申込受付期間** **令和7年6月 16 日(月)から7月16日(水)**
- 受験票閲覧 令和7年 10 月 10 日(金)から
- 試験実施 令和7年 11 月 9 日(日)
- 合格発表(第1種以外) 令和7年 12 月 17 日(水)
- 合格発表(第1種) 令和8年2月4日(水)

試験区分	試験日・時間		合格発表
第1種	令和7年 11 月 9 日(日)	9:00～16:00	令和8年2月4日(水)
第2種		9:00～12:15	令和7年 12 月 17 日(水)
第3種		13:15～16:30	
管路施設		9:00～11:45	

■実施場所

札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市
及び那覇市の 10 都市

(注)試験会場はこれらの都市周辺に設ける場合があります。

■検定、認定試験の区分、試験科目及び試験の方法

【下水道技術検定】

1 検定の区分

技術検定は、次の表の検定区分に従い、同表の検定技術を対象として行う。

検定区分	検定技術
第1種技術検定	計画設計(下水道法(昭和 33 年法律第 79 号)第4条第1項の事業計画及び第 25 条の 23 第1項の事業計画に定めるべき事項に関する基本的な設計をいう。)を行うために必要とされる技術
第2種技術検定	実施設計(計画設計に基づく具体的な設計をいう。)及び下水道の設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術
第3種技術検定	維持管理を行うために必要とされる技術

2 試験科目及び試験の方法

技術検定は、学科試験により行う。学科試験は、次の表の検定区分に従い、同表の試験科目について、それぞれの試験の方法により行う。

検定区分	試験科目	試験の方法
第1種技術検定	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式(マークシート)及び記述式
第2種技術検定	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式(マークシート)
第3種技術検定	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	多肢選択式(マークシート)

【管理技術認定試験】

1 試験の区分

認定試験は、次の表の試験区分に従い、同表の試験技術を対象として行う。

試験区分	試験技術
管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術

2 試験科目及び試験の方法

認定試験は、学科試験により行う。学科試験は、次の表の試験区分に従い、同表の試験科目について、多肢選択式により行う。

試験区分	試験科目	試験の方法
管路施設	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式(マークシート)

■お申し込みから合格発表まで
【受験手続(技術検定、認定試験共通)】

1 申込受付期間

令和7年6月16日(月)10時00分から令和7年7月16日(水)23時59分までです。

2 受験資格

受験資格について制限はなく、どなたでも受験できます。

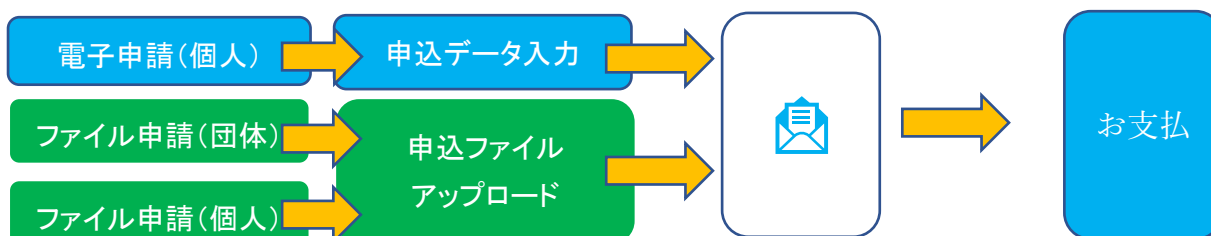
3 申込方法

お申し込みが完了した場合は、受験案内記載事項について同意したものとみなします。

- ① 入力事項に不備(誤入力等)があった場合には、受験できないことがあります。
- ② 受験時、何らかの措置(車椅子の使用、試験時間中の薬の服用等)を希望される場合は、申込時に「受験に関するお問い合わせ先(受験申込先)」にご連絡ください。なお、試験会場の都合等によりご要望に添えない場合がありますので、ご了承ください。
- ③ 地震・台風等の災害、感染症のまん延等による試験中止や試験会場の変更等、試験実施に関する情報については、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページの「技術検定・認定試験のご案内」に掲載しますので、必ず確認してください。
- ④ 下水道技術検定及び下水道管理技術認定試験の受験のための研修や講習会は開催しておりません。研修、講習会及び受験参考図書に関するお問合せにはお答えできません。
- ⑤ 申込者の個人情報、受験票、試験の実施、採点、合格者の決定、合格通知等試験業務遂行のために利用するとともに、合格者については合格者名簿に登載し、合格者管理のために使用いたします。また、再委託者への情報提供を行うことがあります。

- お申込方法は、原則、①電子申請、②ファイル申請(団体)、③ファイル申請(個人)となります。
- ファイル申請では、申込ファイルのアップロードによる申請となります。

※申請方法について、ご確認等されたい場合は、検定担当までお電話をお願いいたします。



申込データの入力又は申込ファイルのアップロードが終了すると、お支払い方法をご案内するメールが送られてきます。メール記載のURLに進んで、お支払い手続きをお願いします。

① 検定(試験)手数料は、下表のとおりです。

区分	金額
第1種技術検定	12,300 円(税込)
第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設)	9,200 円(税込)
システム利用料	528 円(税込)

※システム利用料を含む検定(試験)手数料は、納付後は返還いたしませんのでご了承ください。

② 支払い方法

・クレジットカード払い、コンビニエンスストア払い、Pay-Easy 決済、銀行振込から、お選びください。

4 申込の完了と払込

申込は、検定(試験)手数料の払込をもって完了します。払込期限は、申込日を含め 8 日目の 23 時 59 分までです。申込受付期間内に申し込みを行っていても、払込期限までに払い込みを終えていない場合は、申し込みは完了しません。

申し込み最終日の令和7年7月16日(水)に申し込みをした場合の、払込期限は、令和7年7月23日(水)23時59分です。申込期限を過ぎていても払込は出来ますので、申込を完了させて下さい。

5 お申込み内容の確認(マイページから)

検定(試験)手数料のお支払いが確認されるとお申込者ごとにマイページが用意されます。所定の URL から、「受験番号」と「メールアドレス」を入力してログインして下さい。

区分	期間や期限
申込情報の閲覧・確認	令和7年9月30日(火)まで変更できます。
閲覧可能情報	全てのお申込情報
変更可能情報	受験者姓名、フリガナ、生年月日、電話番号、写真
変更不可情報	上記以外の情報
写真登録	令和7年9月30日(火)まで。写真が無い場合は、棄権とみなし受験できません。
受験票の確認(閲覧)	令和7年10月1日(水)から令和8年2月27日(金)まで閲覧可能
合格証情報	令和7年11月9日(日)から令和7年11月30日(月)まで変更可能
変更可能情報	氏名用特殊文字のアップロード、姓名、よみがな、生年月日、合格証書受取住所(簡易書留用)
領収証書宛名入力	令和8年5月29日(金)まで入力可能。
領収証書 DL	令和7年11月10日(月)から令和8年5月29日(金)まで出力可能。

合格者情報

お申し出いただく項目のうち、①氏名、②本籍地(国籍)、③生年月日に入力誤りがないか、よくご確認下さい。これら3つの項目(以下、「合格者情報」という。)は、合格証書に記載されます。誤った情報のまま合格決定がされてしまいますと、合格後に有償の変更手続きが必要になりますのでご注意下さい。

6 情報共有用のメールアドレスについて

メールアドレスは、日本下水道事業団からの受験に関する大切なご案内や緊急連絡を受信できるようにパソコン、スマートフォン等のメール設定をお願いします。

- ・「@kenteipay.jp」や「@jswa.go.jp」のドメインからのメールが受信できるように設定してください。
- ・携帯電話によっては初期設定で拒否されている場合がありますので、ご対応ください。
- ・Yahoo!メール、Hotmail、Gmailなどのフリーメールをお使いの場合、メールが届かない、または迷惑メールフォルダに格納されてしまう場合があります。メールが届かない場合は迷惑メールフォルダも併せてご確認ください。
- ・メールアドレスはフリーメール以外のご登録を推奨いたします。
- ・メールアドレスが以下に該当する場合、メールが受信できない可能性がありますので、該当する方は他のメールアドレスをご登録いただくことを推奨いたします。

- ① メールアドレスの「@」の直前に「.(ドット)」がある
- ② 「@」の前の部分に2つ以上連続して「.(ドット)」がある
- ③ 大文字の英数字や記号が入っている

※メールが届かないことが原因でお申込みが出来なかった場合は、受験することはできません。

7 写真のアップロード

受験票のため、マイページから写真のアップロードをお願いします。写真は、上半身、脱帽、正面向 縦 4cm×横3cm、試験日前6か月以内に撮影した証明用写真をご用意下さい。画像サイズは、8MG までです。**令和7年9月30日(火)までに写真のアップロードが無い場合は、棄権したものとみなし、会場にお越しになり受験された場合でも、採点対象といたしません。**

8 インボイス領収証書

マイページからダウンロードして下さい。領収証書の発行は、消費税額が確定する試験実施後です。内訳は、下表のとおりです。

区分	第1種下水道技術検定		
	税抜金額	消費税額（税率 10%）	税込合計
電子申請	11,662 円	1,166 円	12,828 円
検定手数料	11,182 円	1,118 円	12,300 円
システム利用料	480 円	48 円	528 円

区分	下水道技術検定第2種、第3種及び下水道管理技術認定試験		
	税抜金額	消費税額 （税率 10%）	税込合計
電子申請	8,844 円	884 円	9,728 円
検定（試験）手数料	8,364 円	836 円	9,200 円
システム利用料	480 円	48 円	528 円

9 試験区分、試験地、取消しに係るお申込み内容の変更

① お申込み受付期間内(令和7年6月16日(月)～7月16日(水)まで)

1)試験区分の変更

試験区分を変更したい旨を、検定担当にお電話にてお申し出ください。

2)試験地の変更

試験地を変更したい旨を、検定担当にお電話にてお申し出ください。

3)申込の取消し

申込受付期間内は、お申込みの取消しが可能です。返金手続きが必要となりますので、検定担当までお電話にてお申しつけ下さい。取消手数料は発生しません。

② お申込み受付期間後(令和7年7月17日以降)

1)試験区分の変更

受付期間終了後には、試験区分の変更は行えません。

2)試験地の変更(令和7年7月17日(木)～9月30日(火)まで)

試験地変更の申請様式に必要事項を記入し検定担当まで申請して下さい。試験地変更は、令和7年9月30日(火)まで承りますが、受験票の変更・修正は行いません。お申込時の試験地が記載された受験票をお渡しします。試験地の枠外受験のお取り扱いになります。

発送資材の変更対応が出来ないため、令和7年10月1日(水)以降の試験地変更は受け付けません。

試験地変更の申請様式

3)受付期間後の申込取消し

申し込みの取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。

4)欠席、途中棄権の場合

欠席に係るご連絡をいただいた場合は、申込の取消しの扱いとなりますので、取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。当日欠席、途中棄権も同様の扱いとなります。

申込取消し・欠席届 申請様式

5)遅刻して間に合わなかった場合

午前は、9時45分、午後は14時までに指定された教室の自席に着席していれば、遅刻が認められますが、着席できなかった場合は、欠席の扱いとなり、取消手数料として、検定(試験)手数料の100%を申し受けます。

6) 試験中止の場合

自然災害や感染症等の発生により、試験の一部若しくは全部が実施されなかった場合は、試験手数料の返還を検討する場合があります。

なお、公共交通機関、道路等の途絶等は、検定(試験)手数料返還の対象となりません。

10 受験票の閲覧

受験票の郵送は行いません。令和7年10月10日(金)(予定)から、マイページより閲覧できます。所定の URL からマイページをお開きいただき、該当ページから試験室等をご確認下さい。試験当日は、画面を保存したり、書き出したメモ等をご持参のうえ、会場にお運びください。

出力された受験票は、試験室に用意してあります。お持ち帰りになって、合格発表まで保管をお願いいたします。配布された受験票を紛失された場合は、マイページのご活用をお願いします。

なお、試験当日は、ご本人確認のため、受験票には必ず写真が必要です。受験票に写真をアップロードしていない方は受験ができません。

第 51 回下水道技術検定、第 39 回下水道管理技術認定試験 受験票

氏名		写真 アップロード	出欠状況	
受験番号			午前	
試験室				
試験区分				

試験日 令和7年11月9日(日)

試験区分	開場	入室	着席	試験時間	合格発表
第1種	8:30	8:40	8:55	9:00~16:00	令和8年2月5日(水)
第2種	8:30	8:40	8:55	9:00~12:15	令和7年12月18日(水)
第3種	12:45	12:55	13:10	13:15~16:30	令和7年12月18日(水)
管路施設	8:30	8:40	8:55	9:00~11:45	令和7年12月18日(水)

会場名	住所
案内図	
会場からのアクセス	
試験会場及びその周辺での駐車はできません。違法駐車等で車の移動を求められた場合、試験途中で退場していただくことになり、再度の入室はできません(失格となる事があります)。	

合格者情報の確認

氏名、生年月日、本籍地に誤り変更等はありませんか。お申し出のないまま合格が決定すると有償で変更する必要が生じます。令和7年11月末日までにマイページ等からご確認・変更等をお願いします。

11 お申込先(令和7年6月16日(月)から7月16日(水)まで)

① 電子申請の場合

下記のリンク先から、画面の指示に従い、お申込みください。

[①電子申請](#) 

③ ファイル申請(団体)の場合

お申込みは、試験区分(下水道検定第1種、第2種、第3種、認定試験)ごとにおまとめ下さい。
例えば、第1種を1名、第2種を1名、第3種を1名、認定試験を1名、合計4名の申込を行う場合は、団体申請のお取り扱いはありません。試験区分ごとに2名以上のお申込みをされる場合に、ファイル申請(団体)がご利用できます。

下記のリンク先から、画面の指示に従い、申込ファイルをアップロードして下さい。

使用するファイルは、こちらから

[②ファイル申請\(団体\)](#) 

③ ファイル申請(個人)の場合

下記のリンク先から、画面の指示に従い、申込ファイルをアップロードして下さい。

使用するファイルは、こちらから

[③ファイル申請\(個人\)](#) 

12 試験当日の注意事項

- 次に該当する方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いします。
- ① 新型コロナウイルス等の感染症に罹患し、症状が回復していない方
- ② 発熱(概ね 37.5 度以上)や軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、強いだるさ、息苦しさといった症状がある方
- ③ 同居家族が感染症等に罹患し、本人も感染した疑いがある方
- マスクの着用は原則として受験者個人の判断によることとしますが、咳等の症状がある場合、マスクの着用をお願いすることがあります。
- 換気のため、適宜、窓やドア等を開けることがあります。室温の高低に対応できるよう、服装に注意してください。
- 入室は、8:40(12:55)、着席8:55(13:10)、試験開始9:00(13:15)、解答開始9:15(13:30)を標準時刻としています。
- 試験会場及びその周辺での駐車はできません。違法駐車等で車やバイクの移動を求められた場合、試験途中でも退場していただくことになり、再度の入室はできません(失格となります)。
- 試験会場は禁煙です(喫煙場所が指定されている場合は喫煙場所のみ可)。
- 第1種技術検定受験者は、午前の試験を受験しなかった場合は、午後の試験は受験できません。

13 試験の注意事項

- 配布された受験票は机の上に置いてください。
- 受験票に写真がアップロードされていない場合は、受験できません。
- 机の上には、受験票及び受験の注意事項(当日配布)のほか、試験室内で配布した用紙、筆記用具(HBの鉛筆、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り)及び時計(時間機能だけのものに限る)以外のものを置いてはいけません(電卓は持ち込み不可)。
- 問題集に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所があった場合は、手を挙げて試験係員に申し出てください。
- 質問したい場合は、手を挙げて試験係員の指示を受けてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- トイレに行きたい場合は、手を挙げて試験係員の指示を受けてください。なお、解答開始時刻(午前9時15分、午後13時30分)から30分経過後でなければ原則認められません。
- 解答開始時刻(午前9時15分、午後13時30分)から30分間は、棄権は認められません。
- 試験終了時刻(第2種、管路午前12時15分、第1種午後16時、第3種午後16時30分)前に答案を提出する場合は、手を挙げて試験係員に申し出てください。ただし、解答開始時刻(午前9時15分、午後13時30分)から1時間を経過しないと提出できません。
- 中途退室する際は、不正防止のため、問題集及び答案を回収します。試験室から持ち出せません。

- ただし、試験終了時刻(第2種、管路午前 12 時 15 分、第1種午後 16 時、第3種午後 16 時 30 分)まで受験した場合は、問題集の持ち帰りを認めます。
- 受験の注意事項(当日配布)に正答番号、問題文を記載してはいけません。
- 携帯電話等の電子機器は、試験時間中は電源を切って配付した封筒に収納後、カバンに入れてください(時計としての使用も認めません)。また、試験中にトイレに携行してはいけません。
- 試験室での喫煙、飲食を禁止します(飲食物はカバンに入れてください)。
- 不正行為を行った場合は、失格となります。
- 試験会場では、試験係員の指示に従ってください。

14 解答用紙(マークシート)記入要領

多肢選択式解答用紙は、電子計算機で処理をするため、マークや解答の方法を間違えると採点されません。各欄の記入に当たっては次の事項について注意してください。

- 解答用紙の記入及びマークは、HBの鉛筆を使用し、なるべく先の丸いものを使用してください。シャープペンは、マークに時間を要するので、おすすめしません。
- 解答用紙が配付された際には、氏名、受験番号が間違いないことを確認し、ただちにフリガナを正しく記入してください。記載が無かった場合は、「失格」となります。
- マークの仕方については、解答用紙の注意事項をよく読んでください。
解答欄のマークは、枠からはみださないように、きれいにマークしてください。
- マークを修正する場合は、**あとが残らないように**プラスチック製消しゴムできれいに消し、消しカスは完全に除いてください。
- 正しい答えは一つです。二つ以上解答した場合は、そのうち一つが正答であっても誤りとします。また、判読が困難なものは誤りとします。
- 解答用紙は、折り曲げたり、傷をつけたり、不要のメモやチェック等で汚したりしないように注意してください。
- ボールペンや万年筆で解答した場合は、正答であっても誤りとなります。

15 合格者の発表

① 問題と正答

多肢選択式試験問題及び正答は、試験終了後1週間以内にホームページに掲載します。

② 合格者発表

1)第2種技術検定、第3種技術検定、認定試験(管路施設) 令和7年 12 月 17 日(水)

2)第1種技術検定 令和8年2月4日(水)

- 発表は、日本下水道事業団研修センターに掲示するとともに、日本下水道事業団のホームページ(<https://www.jswa.go.jp>)に掲載します。(概ね1か月間)
- 可否確認、得点確認等のお問い合わせには一切応じられません。
- 合格発表は、受験番号が掲載されます。合格発表まで受験票は無くさないように大切に保管して下さい。受験番号は、マイページからもご確認できます。
- 合格者には、合格通知書がメールで送付されます。メールには、合格証書をお送りした簡易書留のお問い合わせ番号が記載されていますので、日本郵便のWEBサイトから、配送状況を確認していただくことができます。
- 合格証書は簡易書留で郵送します。発表から1週間程度でお手元に届いています。不在でも保管期間内であれば、担当郵便局で受け取りができますので、不在通知にもご注意ください。
- 発送の状況は、当方でも追跡できます。合格しているのに届かない、合格通知のメールが届かない、不在通知もなかった、のような場合は、発送状況をお調べしますので、検定担当までお問い合わせ下さい。
- 郵便局の保管期間後に事業団に戻ってきた場合は、再送いたします。
- 合格しなかった受験者には通知はありません。
- 受験番号はお調べしますが、可否の結果はお答えできません。

■試験に関するお問い合わせ先

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目 5141

日本下水道事業団 研修センター 管理課 検定担当

電話 048-421-2076

MAIL: js-kentei@jswa.go.jp